



「空はるか」



令和4(2022)年12月12日(月)

発行者:白井 基

なかよし集会で、学級の様子を振り返る

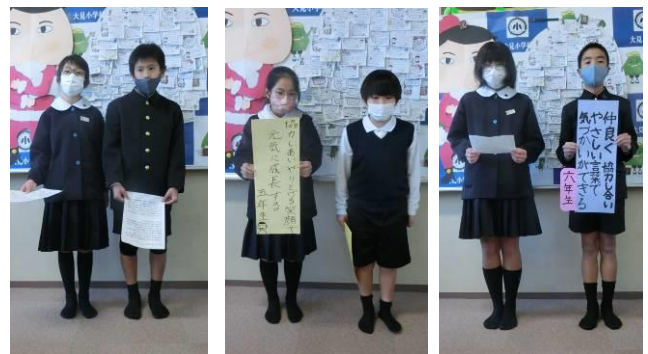
12月8日(木)に、なかよし集会を行いました。感染予防のため、オンラインで行いました。集会では、1学期に決めた「学級なかよしめあて」をもとに、学級ごとにめあてを守って行動できたことと改善したいことを話し合い、代表者が発表しました。



1年生は、ふわふわ言葉をたくさん使えるようになり、マラソン大会では応援に励まされ、がんばってゴールできました。これからも、自分からもっとふわふわ言葉を言えるようになりたいという目標を立てました。◆2年生は、優しい声掛けの言葉がたくさんあることが分かり、使うことができる人が増えてきました。でも、いつも使うことができなかった

ので、力を合わせてもっと使えるようになろうという目標を立てました。◆3年生は、あいさつや友だちのいい所見つけに頑張ることができました。でも友だちとけんかしてしまったりトゲトゲ言葉を言ったりすることがあったので直していくという目標を立てました。

◆4年生は、朝の会の始まりの時間や授業始めの時間を守ろうと、みんなで協力して動けるようになってきました。でもまだ声掛けが足りないの、周りを見ながら声掛けして行動できるようにするという目標を立てました。◆5年生は、自分の気持ちを相手に伝えることや相手の意見を聞けること、学級の問題を話し合いで解決することができるようになってきました。でも、もめごとやトラブルはこれからもあるかもしれないので、話し合いを続けて解決していくという目標を立てました。◆6年生は、友だちを助けたり周りに呼びかけたりと協力と気遣いができるようになりました。でも、仲がいい人に優しい言葉遣いができないことがあり、「親しき中にも礼儀あり」を忘れず言葉を大切にするという目標を立てました。



◆児童会では全校生から「ありがとうカード」を集めて、「おしりサンタ」と「クリスマスツリー」にカードを貼り付け、作品を完成させました。ありがとうカードには、同じ学級の子だけでなく、



上級生や下級生にしてもらってうれしかったことへの「ありがとう」が書かれていました。

なかよし集会を通して、改めて優しい言葉かけが大切なことに気づき、たくさん使える大見っ子が増えてくれることを願っています。お家でも励ましの声掛けをお願いします。